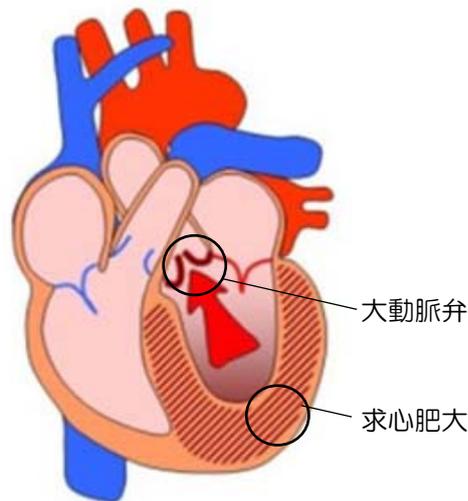


大動脈弁狭窄症（AS）

大動脈弁口が狭くなり左室と大動脈に圧格差が生じ、大動脈に血液をスムーズに送り出せない状態



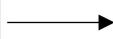
大動脈弁狭窄の重症度

	軽症	中等症	重症
最高血流速 (m/sec)	<3.0	3.0~4.0	≥4.0
平均圧較差 (mmHg)	<25	25~40	≥40
大動脈弁口面積 (cm ²)	>1.5	1.0~1.5	≤1.0
補正弁口面積 (cm ² /m ²)			<0.6

原因

動脈硬化、先天性、リウマチによる弁の石灰化

左室に圧負荷がかかる



左室が求心性肥大する

症状

動悸、息切れ、めまい、失神、胸痛、起坐呼吸

予後：胸痛5年・失神3年・心不全2年

EF（心臓収縮率）の正常値（%）

	男性	女性
日本人の平均値	64±5	66±5
軽度低下	45~54	
中等度低下	30~44	
重度低下	<30	

治療

有症状の場合は手術

大動脈弁置換術

（狭小弁輪の場合は弁輪拡大術）

経皮カテーテル大動脈弁留置術

